

市の花“ササユリ”を守り育てる

市の花であるササユリは、2017年に甲賀市のレッドリストに掲載され、一時は絶滅の危機にありましたが、みなくち子どもの森でササユリの保全と育成を行うボランティアグループ「ささゆりサポート隊」のみなさんによって守られ復活の兆しが見えてきています。



“ササユリ”ってどんな花？

森林周辺の明るい草地に咲く日本固有の野生のユリ科の球根植物です。種から花が咲くまでに5～10年の月日が必要で、条件が揃った年に1株に1～数輪しか咲きません。甘い香りを放ち薄桃色の花の繊細な姿形は、清楚で気品があり、人を和ませる魅力があります。

開花時期
6月上旬

花言葉
上品・清浄



インタビュー

たくさんの人に“ササユリ”を観て
楽しんでもらいたい

ささゆりサポート隊
世話人 竹内 重行 さん



「ささゆりサポート隊」を結成したきっかけは？

レイカディア大学(※)在学中にグループで“ササユリ”をテーマに課外活動をしたことがきっかけです。卒業後も現場でササユリを守り育てたいという思いがあった同じグループの4人で2012年に「ささゆりサポート隊」を結成しました。現在は21人まで増え、子どもの森の職員のみなさんにサポートしてもらいながら活動しています。

※レイカディア大学の入学案内はP29をご覧ください。

どんな活動をしていますか？

11月～3月頃の冬場に、園内で咲いたササユリの種から球根をつくり、5～6年かけて育てた球根を自生するように植替えをしています。他には、ササユリが育つ環境の整備のために笹刈りをしています。寒い時期での活動は大変ですが、6月に咲くササユリを観に来園いただく方に喜んでもらえることを楽しみに活動しています。



活動を通して嬉しかったことは？

絶滅の危機にあったササユリに復活の兆しが見えてきたことです。活動開始時には、開花した株が50株しか生育していなかったのですが、去年は約150株まで増加しました。今年もたくさんのササユリが開花します。私たちが案内する「ササユリボランティアガイド」にぜひご参加ください。

ささゆりサポート隊が
ご案内します！

ササユリ ボランティアガイド

開催日：6月1日①～9日⑥

詳しくは、P27へ

四季で感じる自然の魅力

『みなくち子どもの森』で見ることができる生き物



春
Spring



カワセミ



オオスカシバ



カブトムシ



ツマキチョウ



ハルジオン



ヒメカメノコテントウ



ミズンバ



コバネイナゴ



ヤマガラ



ルリビタキ



ニホンリス



アオサギ

※これらの写真は、鬼頭洋一さん、金鐘才さん、新保建志さん、畦定子さんからご提供いただきました。

子どもの森の自然を満喫！ 毎月イベント開催中!!

園内を知り尽くした職員やボランティアスタッフが園内をご案内します！

案内は毎月の広報こうか(情報のまど)もしくは、ホームページをご確認ください。



詳しくはこちら/



生き物の魅力をより多くの人に伝えたい

みなくち子どもの森 ボランティアスタッフ
安在 森祐 さん

大学時代に自然と関わる場所で活動をしたと思っていた時に、お世話になっていた先生から地元のみなくち子どもの森を紹介してもらったことがきっかけでボランティア活動を始めました。活動を通じて言葉だけでなく、実際に見て触れて伝えることも意識するようになりました。現在は、子どもの森での活動だけではなく、生き物に関わる仕事もしています。今後も甲賀の生き物の魅力をより多くの人に伝えたいです。

